

特別映像「人形師 天狗久」上映会と
藍染め衣装展・阿波人形浄瑠璃公演



〜阿波木偶箱まわし、面劇、阿波人形浄瑠璃〜

人形師 天狗久



2022年 **4**月29日(Friday) ~ **5**月5日(Thursday)

期間中毎日 15:00~16:00

特別映像「人形師天狗久」上映会

日本遺産「藍のふるさと阿波〜日本中を染め上げた至高の青を訪ねて〜」より、人形師・天狗久と阿波の芸能にスポットを当てた特別映像。藍商の繁栄を通して花開いた、徳島ならではの人形文化と、その立役者となった人形師の魂を伝えます。

会場／徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

入場料／一般410円、高・大310円、小・中200円

期間中毎日 9:30~17:00

藍の衣装展

天然染料である阿波藍は、いい生地と出会って初めてその力を発揮します。海外の染色作家とも交流があり、藍染めに適した生地を探し続けてきた川人美洋子さんの作品の展示と販売を行います。



期間中毎日 11:00~ & 14:00~

阿波人形浄瑠璃公演

「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」
徳島藩のお家騒動をベースに親子の情愛を描いた徳島の定番の演目です。

主催：徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

徳島市川内町宮島本浦184

Tel.088-665-2202 Fax.088-665-3683

awajurobeyashiki@mf.pikara.ne.jp



藍が育てた徳島の芸能がつまった特別映像

「人形師 天狗久」～阿波木偶箱まわし、面劇、阿波人形浄瑠璃～



阿波人形浄瑠璃、阿波木偶三番叟まわし、面劇—徳島で花開いた人形文化に欠かせない人形師の筆頭が、初代・天狗久（吉岡久吉／1858—1943）です。人形の頭の大形化やガラス目の採用など舞台上映える頭を工夫し、生涯を通じて千体を超える頭を手掛けたと言われています。大阪の文楽や阿波人形浄瑠璃で使われる頭、阿波木偶箱まわしの頭、そして花之屋花奴の依頼を受け、面劇のための面もつくりました。

今回、作家・宇野千代の『宇野千代聞書集』に収録されている「天狗屋久吉」から、宇野が天狗久の人形に出会い、その工房を訪ねて聞き書きした語りを下敷きに映画化。大駱駝艦主宰・舞踏家で俳優の鷹赤児が天狗久を演じ、職人の苦悩と、そこから生み出された美しい人形が生き生きと動き出す、徳島ならではの豊かな芸能を収録しています。



[出演]

天狗久 鷹赤児

語り 高泉淳子

阿波木偶「三番叟まわし」

阿波木偶箱まわし保存会

面劇 藤間直三

阿波人形浄瑠璃 勝浦座

太夫 竹本友和嘉、竹本友廣

三味線 鶴澤友勇、鶴澤友輔

[監督] 梅岡圭太郎

[台本・演出] 鈴木英一

[構成・演出] 花柳源九郎

[音楽] 竹花加奈子

ひょうたん島 水上タクシー

運航日時 2022年4月29日(金・祝)～10月16日(日)10:00～16:30

運航は風まかせ、潮まかせ。お天気次第の水上タクシー、ふたたび!

★ご予約・運航情報は
特設サイトをチェック!



QRコードから特設サイトにアクセスし、ご予約ください。天候や潮、風により運航できない場合があります。警報が発令された場合は全面運休、阿波十郎兵衛屋敷、北島町水辺交流プラザ行きは、強風注意報が発令された場合は運休となります。

予約受付時間

当日 9:30～16:00

※運航時間は 10:00～16:30

※乗船30分前までにご予約ください。

※相乗りになる場合もあります。

スマホで予約、徳島市、北島町の10箇所の船着場から乗船できます!

この雄大な吉野川は、徳島東部エリア最大の魅力です。

吉野川を活用した水運と、川が運んだ肥沃な土壌でつくった藍などの農作物、真水と海水の混じる汽水域の漁業、この川の恵みによって徳島の町は発展し、阿波おどりや人形浄瑠璃など芸事も盛んになったのです。

徳島の象徴、吉野川を走る水上タクシーは現代の水運として、徳島の町をふたたび全国屈指の魅力ある町にかえてくれるでしょう。ぜひ一度ご利用ください。

●期間中、阿波十郎兵衛屋敷発着便は次の時間帯にご利用いただけます。

阿波十郎兵衛屋敷出発 4月29日(金)16:00～、4月30日(土)16:00～、5月1日(日)16:00～、5月2日(月)16:30

阿波十郎兵衛屋敷行き 5月4日(水)9:30～10:00、5月5日(木)9:30～10:30